

副専攻

●副専攻手続き

<登録手続き>

副専攻の履修を希望する場合は、Sophie掲示の日程に従い、4月オリエンテーション期間中に開催のガイダンスへ出席し、手続きを行ってください。定員を上回る履修希望者があった場合は、選抜を行うことがあります。副専攻の登録手続き完了後、副専攻別ガイダンスがあります。

すでに副専攻を履修している場合、他の副専攻を履修したり、副専攻を変更することはできません。

<履修中止手続き>

副専攻の履修を取りやめる場合は、届出が必要です。期日までに教務課に申し出て、履修中止の手続きを行ってください。手続きの日程は別途Sophieでお知らせします。履修中止の手続き後に履修を再開したり、新たな副専攻を登録することはできません。

●副専攻の種類

種類	副専攻	新規募集定員枠	履修開始学年	
学科が開設する副専攻	英語英文学副専攻 英語学・英語教育学分野	6名	2年次	
	英米文学分野	8名		
	メディア・コミュニケーション分野	6名		
		日本語日本文学副専攻	なし	2年次または3年次
		史学副専攻 日本史コース 世界史コース	なし なし	2年次
		人間関係副専攻	なし	2年次
		国際交流副専攻	なし	2年次または3年次
		哲学副専攻	なし	2年次または3年次
学科横断的に開設される副専攻	教育学副専攻	なし	2年次または3年次	
	心理学副専攻	なし	2年次	
	総合リベラル・アーツ副専攻	なし	2年次*または3年次	
	グローバル共生副専攻	なし	2年次または3年次	

※総合リベラル・アーツ副専攻のみ、2年次後期からも登録手続きを行うことができます。手続きの日程は別途Sophieでお知らせします。

●副専攻の修了要件等

- ・修了要件は各副専攻によって異なります。各副専攻の履修要項を確認してください。
- ・副専攻開始以前に修得した単位を副専攻の修了要件に算入できるかどうかについては、各副専攻の履修要項の「履修開始前の単位」で確認してください。
- ・副専攻の修了要件に含めることができる単位は、「関連分野」の科目に限ります。
- ・総合リベラル・アーツ副専攻について、課題に関係する科目のうち所属学科で開講されている科目は「専攻分野」となりますが、4単位まで副専攻の修了要件に含めることができます。
- ・履修中の副専攻は、成績通知書および和文の成績証明書に記載されます。副専攻を修了した場合、卒業時に副専攻修了証が授与され、卒業後は和文の成績証明書に修了した副専攻が記載されます。
- ・副専攻の修了は、卒業することが前提となります。

教育学副専攻

●修了要件

教育学副専攻の修了要件は、次のとおりです。

教育学副専攻の下記の指定科目について、定められた履修要件を満たすように修得していること

教育学副専攻の下記の指定科目の中から、関連分野の単位として、合計20単位以上修得していること（下記の表の履修要件に記載された必修・選択必修の最低必要単位数の合計は18単位のため、さらに少なくとも2単位を下記の表に挙げた科目から修得する必要がある）

科目群名	科目名 <>内は単位	履修要件
●必修		
教育の基礎理論	▼2018年度以前に修得した者のみ適用 教育学概論<4> ▼2019年度以降履修者は以下の科目となる 教育原理1<2> 教育原理2<2>	左の科目を修得していること
●選択必修		
教育の理念・思想・歴史	教育哲学2<2> 西洋教育史2<2> 西洋社会思想<2> 日本教育史1<2> 日本教育史2<2>	左の科目群から最低3科目8単位修得していること
教育の社会的・制度的・経営的事項	社会学概論1<2> 社会学概論2<2> 教育行政学2<2> 生涯学習概論<2> 比較教育学<4> 比較教育学1<2> 比較教育学2<2> ▼2018年度以前に修得した者のみ適用 比較教育学特講<2>	
発達と学習の過程	教育心理学I<2> 教育心理学II<2> ★発達心理学1<2> ★発達心理学2<2>	左の科目群から最低2科目4単位修得していること
教育の内容・方法	教育課程方法論<2> 教育方法I<2> 教育方法II<2>	
教育学の入門	教育学入門<2>	
教育学特講	▼2018年度以前に修得した者のみ適用 教育学特講1<4> 教育学特講2<2> 教育学特講3<2> 教育学特講8<2> 教育学特講9<2>	
総合演習	人間学習原論<2> 人間学習1<2> 人間学習2<2> 人間学習3<2> 人間学習4<2> 人間学習5<2> 人間学習6<2> 人間学習7<2> 人間学習8<2> 人間学習9<2> 人間学習10<2> 人間学習11<2> 人間学習12<2>	左の科目群から最低2単位修得していること
自主研究	Myプロジェクト<2>	

★：心理学科開講科目のため、心理学科生は副専攻の単位に算入することはできない

[注意] 今年度の開講状況はシラバス等で確認すること

●副専攻指定科目

教育学副専攻の各分野の指定科目は、シラバスおよび授業時間表の副専攻欄に「J1」と記載された科目です。指定科目は開講年度ごとに見直されます。

なお、指定科目のうち、次の科目は副専攻修了要件単位に含まれません。

教育工学<2>、教育方法とメディア開発<2>、教育学演習1-(1)<2>、教育学演習1-(2)<2>、教育学演習2-(1)<2>

●履修開始前の単位

副専攻履修開始前に履修した教育学副専攻の指定科目の修得単位は、副専攻の単位に算入できます。

●履修上の注意

(1) 「教育学演習1-(1)」「教育学演習1-(2)」「教育学演習2-(1)」は、教育学・初等教育学専攻生に限定されていますが、副専攻生に限ってはそれぞれ次の条件を満たす場合、受け入れることがあります。

・教育学演習1-(1)、教育学演習1-(2)

教育学科にとっての2年次の必修に準ずる扱いの科目です。当該年度の教育学科の2年次生のゼミ分け決定後、定員に余裕のあるクラス（前期は概ね22名未満、後期は概ね12名未満）のみ、その人数に応じて副専攻生を受け入れることができます。

・教育学演習2-(1)

教育学科にとっての3年次の必修科目です。当該年度の教育学科の3年次生のゼミ分け決定後、定員に余裕のあるクラス（概ね12名未満）のみ、その人数に応じて副専攻生を受け入れることができます。

(2) 教育学副専攻では、小学校および幼稚園の教員免許状取得のための科目の履修はできません。